



広報

つがる

2005
12.15
No.21

●市の人口と世帯数(平成17年12月1日現在) 人口 40,076人(男 19,227人/女 20,849人) 世帯数 13,184世帯



おかあさん、 ぼく踊りじょうずに踊れたよ

12月3日(土)、車力農民研修センターで、車力幼稚園おゆうぎ会が行われました。

園児らはかわいい衣装で踊りを披露、一生懸命踊る姿に父兄たちは感激していました。



主な内容

つがる市行政改革推進委員会	2 ~ 3
稲垣中学校校舎が完成	4
アラカルト	5
シリーズ 思い出の学舎 (永田・林小学校)	6 ~ 7
川除・出野里小学校閉校式 / 第1回つがる市体育協会長杯 争奪ボーリング大会・剣道錬成大会	8
健康推進課だより / 成人病センターだより	9
街の話題	10 ~ 11
お知らせ	12

●六項目について 答申書を提出

答申書の提出にあたり、成田会長は「職員の意識改革をし、可能なものから進めてほしい」と要望。市長は「答申を真摯（しんしん）に受け止め、市政運営に反映させたい」と述べました。

同委員会は、七月に市長から諮問を受け、五回にわたって協議を進めてきました。

一、事務・事業の再編・整理、廃止・統合について

はもちろんのこと、勤務時間における休息時間について市民から誤解を招くようなことがないように適切に改善のうえ運用していただきたい。

市では年度内に行政改革大綱と、具体的な数値を定める集中改革プランの策定を行うことにしています。



試行を実施してみるなど、サービスの向上に向けた取組を進めていただきたい。

②支所における事務事業と、本庁における事務事業が重複しても良い場合と、一元化した方が良い場合があるものと考えられることから、今後職員

数が減少することも考え合わせ、住宅、下水道等の事業部門は本庁一括管理とし、スリム化を図っていただきたい。

また、支所の会計課担当者が、独立しているが、他の部署は兼務で対応していることから

統廃合や民営化を

兼務できない理由が特段見あ
たらず、見直しを行う要素が
あるものと思われる。支所の
農業委員会職員についても同
様のことが当てはまるように
思われ、農林水産の振興に活
躍していただきたい。

③旧五町村から引き継いだ祭り
やイベントについては、総事
業費を抑制していかなければ
ならない情勢に鑑み、縮小や
廃止に向けた検討が必要であ
り、隔年開催などの方法によ
り経費の節減に努めていただ
きたい。

④市民が行政に参加する仕組みづくりを進め、市民の目線で意見を述べる機会を多く設け

る必要があり、そのためにもホームページなどで積極的に情報公開を進め、ＩＴを活用した事務の簡素化を図りながら常に組織や事務事業の見直しを行っていたきたい。

⑤行政評価制度の導入について検討を進め、全ての事務事業について市民がわかりやすい指標(数値評価)を用いて評価し、評価の過程では「市民満足度調査」を実施するなど市民の意見を反映させながら評価の結果に基づき、事務事業の継続、拡充、廃止、縮小を精査し、予算が効果的に配分されるよう仕組みを作り上げていきたい。

適正な職員数を

①定員管理の適正化については、定年退職による純減効果のほかに、市の勧奨退職制度を毎

年確実に実施し、適正化に向けた取組が職員に浸透するような方法を展開していただき

①つがる市は、合併により多くの公の施設を管理することになったが、今後は、指定管理者制度を導入する方法

により、民間委託を積極的に進め、サービス水準の向上、業務の効率化に伴う経費の節減を図り、特に公立保育所の統廃合や民営化、小学校の統合を計画的に進め、社会教

育・スポーツ関連施設においても廃止を視野に入れた施設の民間委託等を実施していただきたい。

②各公共施設の民営化等をすすめる際には、市長が支所に出向いて職員や地域の市民の声や状況を聴くような機会を設けるようにしていただきたい。

行革の方向

たい。

- ②定員適正化計画は、つがる市が今後重点的に取り組むべき事務事業に配慮したものでなければならず、重要な施策に取り組む部門に多くの職員を配置するなどの方法や、プロジェクトチームを立ち上げる必要性などを勘案し、常に見直しを図りながら適正な職員数を早い時期に達成するように努めていただきたい。
- ③組織機構の見直しを図りながら、支所の職員数、消防分署の職員数の適正化について検討していただきたい。
- ④職員の年齢構成のひずみを緩和

和するような採用計画を進め、採用に当たっては、厳に公正な方法により実施していただきたい。



窓口業務

四、手当の総点検をはじめとする給与の適正化について 各種制度について見直しを

- ①特殊勤務手当については、著しく困難、苦痛を伴うという給与法の主旨に鑑み厳正に制度化されるべきものであり、民間に準拠して考えた場合、保育士手当、幼稚園教諭手当については廃止を含めた見直しを進めていただきたい。
- ②管理職手当については、現下の情勢に鑑み削減を含めた見直しを進めていただきたい。
- ③人件費については職員のみではなく、非常勤の各種委員においても報酬を減額するなど見直しが必要であり、報酬審議会へ提案するものである。
- ④特殊勤務手当をはじめとする各種制度において、市民から誤解を受けるような部分については、常に見直しを図っていただきたい。

五、第三セクター・公社等の見直しについて

健全な経営努力を

- ①つがる市が出資している第三セクターや公社については、広

い視野のもとに管内全域をとらえながら引き続き健全な経

営努力を続けていただきたい。特に、農業開発公社については、稲わらなどの地域の資源

を活用し、市民を巻き込んだ取組を検討していただきたい。

六、経費節減等の財政効果について

経費節減と財源確保を

- ①納税貯蓄組合への事務費助成金（奨励金）について、組織の実態等を把握しながら検討する時期にきており、組合の活動状況に応じた制度となるように見直していただきたい。
- また、郵便局の民営化に合わせ郵便局から税の納付が可能になるよう協議を進めていただきたい。
- ②市で購入する物品・消耗品等については、管内の業者といえども競争原理を導入し、一括購入や共同発注に努めていただきたい。
- ③市で発行する刊行物については一冊あたり又は一部あたりの印刷製本単価を表示するなどの方法により経費節減への意識改革に取り組んでいただきたい。また、経費節減に対する職員の意識の向上と提案制度を設けるなど全庁的な取組を展開していただきたい。
- ④除雪にかかわる委託料等の経費は、防雪柵の設置状況と関連性を持たせながら削減の要素を見いだしていただきたい。また、夏期間のクールビズを導入し、事務所内の光熱費の削減
- ⑤小学校の統廃合の際は備品など全て新規に購入するのではなく、使用できるもの、古くても引き継ぐものの活用に心がけていただきたい。
- また、広く市民を対象にして売却するなどの方法も検討していただきたい。
- ⑥廃校の有効活用や遊休財産の処分、また、公の施設の民間委託などにより地域雇用の場を提供するような改革を加速させ、各年度において焦点を絞り込んだ取組を進めて経費節減と財源確保に努めていただきたい。また、市の事務事業に臨時職員をはじめ、地域の有資格者や優秀な人材を活用する方法で長期的な定員適正化計画に反映させながら効果を上げていくっていただきたい。
- ⑦合併協議会において、いろいろな角度から審議し決定した議会議員をはじめとする特別職の報酬については、今後も現下の厳しい情勢を踏まえ、引き続き検討を進めていただきたい。

稲垣中学校校舎が完成



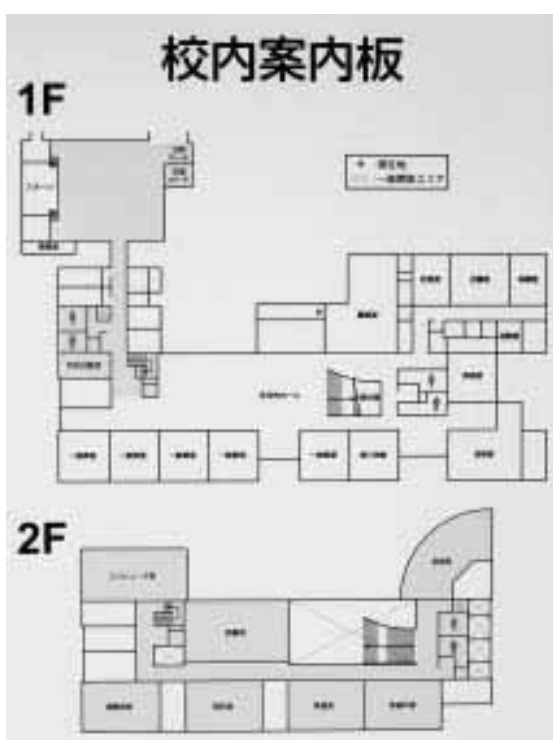
木のぬくもりが 感じられる校舎

老朽化により平成十六年度から建て替えを進めていた稲垣中学校が完成し、十二月六日より新校舎で授業が行われています。校舎は木をふんだんに使った心地よい空間が多数あり、障害者のためにエレベーターが設置されているなどバリアフリー対応となっています。

一階には一般教室や技術室、美術室、職員室、会議室が配置され、二階にはコンピュータ室、理科室、音楽室等が配置され、一階の一部と二階の特別教室を一般に開放することになっています。



開放感あふれる正面ホール



◀ 網掛けの部分が一
般開放さ
れる部分

▶ 音楽室は、扇状に形成され、最新の音響設備が設置されています



▶ コンピュータ室は、最新のパソコン三十七台を設置



アラカルト

富苑放課後児童クラブが始動



みんなで楽しくもちつき

12月3日、富苑公民館で、富苑放課後児童クラブ（児童保育）の児童や関係者ら約50人が参加して、もちつき会を行いました。

この児童保育は、親が働いていて放課後の保育が十分保障されない子供たちに対し、家庭にかわる保育を行うもので、富苑放課後児童クラブは富苑公民館で、10月1日から放課後ケアワーカー3名で児童の保育にあたっています。当初は、28名の児童でしたが、12月1日現在では41名の児童が利用しています。

つがる市認定農業者協議会を設立



あいさつする山口会長(右端)

11月25日、松の館で、認定農業者及び認定志向農業者らで構成する、つがる市認定農業者協議会設立総会が行われました。

この会は、経営改善や経営管理の向上などを目標として、会員数263名で設立されました。

設立総会で、規約、計画、予算などが承認され、会長には山口豊寿さん（木造土滝）が選ばれました。

同会では、講習会や研修会の開催、簿記の普及、指導活動、農業経営に関する調査・研究を行ない情報を発信していくことにしています。

長寿大学で179名に修了証書



修了証書を受けとる受講生の代表

12月2日、松の館で、長寿大学の学生およそ130名が出席して、平成17年度つがる市長寿大学閉講式が行われました。

今年の長寿大学には、179名の受講生の申し込みがあり、8月30日の開講式から同日の閉講式まで、6回開講されました。

式で、学長の小林教育長は「明日から来春の開校式まで、長い冬休みになりますが、休み期間中、自分で学習できるものを見つけ、楽（学）習してください」と述べ、名誉学長の福島市長は「大学で学んだことを今後の生きがいにしてください」とあいさつ、受講生に修了証書が授与されました。

森田町で不法投棄物を撤去



手作業でごみを拾う住民

11月24日、森田町の住民らおよそ50人が、森田町床舞石神、藤山地区に不法投棄されたごみを撤去しました。

この付近は、縄文時代からの遺跡として全国的に知られ、平成15年度からの石神遺跡試掘調査が行なわれているところですが、一部の心ない人の行為により、不法投棄物の捨て場となっていました。

森田町の自治会では、この地区の環境を保全しようと片付けた結果、トラック（4トン、軽）45台分とタイヤ1トン余りを撤去しました。

自治会では、今後も不法投棄の監視を続けることにしています。

平成18年4月に瑞穂小学校が開校することにより3月で閉校となる9校を紹介します。

永田小学校

永田小学校は明治十二年九月創立。明治三十三年林尋常小学校永田分教場となりましたが、明治三十九年に独立し、永田尋常小学校となりました。昭和十七年に校舎が全焼しましたが、二十年には新築し、二十二年に永田小学校と改称しました。永田小学校は過去に県の教育委員会より健康優良学校優秀校として表彰を受けたり、道徳教育推進校として文部省より指定を受けているなど、健康やかな心と体を作ることと教育目標に掲げています。

学区は、永田、土滝、蓮花田、加納からなり、生徒数は昭和三十三年の二五四名を最高に減少し、現在は四十三名となっています。



昭和五十年頃
電柱で作った運動具を活用



平成十六年十一月十八日
もちつき会をRABが取材
タ方のニュースで紹介される

- 【沿革】
- 明治十二年九月 永田小学校として創立
 - 昭和十七年十一月 校舎全焼
 - 昭和五十四年一月 新校舎入校式
 - 昭和五十七年五月 県指定モデル学童農園開設
 - 昭和六十一年十二月 県教育委員会より健康優良校特選校として受賞
 - 昭和六十二年二月 中国青年視察団学校訪問
 - 平成六年十月 文部省指定道徳教育推進校公開発表
 - 平成十五年十一月 パーモントカップ第十三回全日本少年フットサル大会県大会準優勝
 - 平成十六年十一月 県学校歯科保健会より歯の学校 小規模校の部青森県一位受賞

校歌

作詞 竹内 俊吉
作曲 高橋 伸明

きょうもまたあすも伸びよと
千代田を わたりくる風
春 夏 秋 冬
学び舎の 窓より受けて
われらは学ぶ
永田 永田小学校

いついつも きよく正しく
岩木山 かわれぬ姿
春 夏 秋 冬
学び舎の 窓に眺めて
われらは励む
永田 永田小学校

永田小学校の思い出

須藤 茂氏
(木造土滝)



私が永田小学校に入学したのは昭和23年でした。学校には金沢校長始め7名の先生がいました。

私が2年生の終わりに竹内れん子先生が赴任し、今でもその先生の思い出が浮かんでいようがありません。とても美人な先生です。私が5年生の時、突然退職することになり、各生徒にイチヨウの葉に「協力 努力」と書いた葉を渡され大変びっくりした記憶があります。

毎年春早々遠足があります。場所は丸山雁沼、父母同伴で昼食を食べ、3時半頃帰宅したものです。

運動会はそれまた楽しいものです。朝8時に始まり、昼食は父母が作った弁当を食べました。あまり食べ物が無く、着るものもなく、運動タビの無い時代です。つぎあわせの洋服、わら草履で学校の中を走り回っていました。

高学年になりますと、家のランプ掃除は当たり前で、草取り、田植え、秋は稲の脱穀、なんでもやらされました。

5年生の2学期から担任になった、清野多知男先生は大変きびしかった。他の生徒が悪いことをしても生徒全員廊下に立たされ、黒板ふきで後ろから叩く先生でした。

こんな小学校生活でも修学旅行は楽しかった。4・5年生はバスで深浦、6年生は2泊3日で函館でしたが、とても楽しかったです。良い思い出なり。今も頭の奥に残っています。

130年の歴史ある小学校が時代の流れとはいえ閉校になる現実にとって非常に淋しいことです。

とりわけ私にとっては部落代表として、創立110周年に深く係わった関係上、このたびの閉校はとても残念で複雑な思いです。

閉校式は2月上旬のようです。私も参加します。

林小学校

林小学校は明治十一年十月創立。当初は林地区にありましたが、明治四十三年八月に校舎を大畑地区に新築。大正九年、林尋常小学校と改称し高等科を併設。昭和十七年林国民学校。昭和三十年には町村合併により、木造町立林小学校となりました。林小学校はスポーツ教育にも力を入れており、青森県少年サッカー大会には幾度も出場しています。学区は大畑、林、生田、堅固、石館の五集落からなり、地域住民が学校の教育活動に大変協力的であり、子供会等の活動も活発に行われています。生徒数は昭和三十五年の三五三名を最高に減少し、現在は四十四名となっています。

校歌

一 学びの林におけ入りて
智を練り身体鍛えつつ
六年の月日 春夏秋冬
仲よく我等
おの 母校 林小学校
教の林に 集まりて
希望の歌を 歌いつつ
仰ぐ岩木嶺 春夏秋冬
楽しき我等
おの 母校 林小学校
親睦の林に うちそらい
よき人の道 めざしつつ
心一つに 春夏秋冬
いそむ我等
おの 母校 林小学校
文化の林に まどいして
田園の美を たどえつつ
高き理想に 春夏秋冬
おの 母校 林小学校

林小学校の思い出

三上 日出夫氏
(木造林)



我が母校「林小学校」へは昭和20年に入学しました。校舎の場所は現在とはちがひ、「林消防コミュニティセンター」のところにありました。ぼんやりと記憶をたどり思い出を振り返ると、その時の担任は福島あさ先生で、稲の穂拾いをしたことが一番に思い出されます。そして昭和25年に卒業しました。

その後、娘が昭和46年に入学しましたので、親子2代お世話になったわけです。昭和52年に娘は卒業し、その翌年度より現在の校舎が使われるようになりました。

それから10年後の昭和63年4月、今度は用務員として「林小学校」に携わることとなりました。途中1年間は蒺藜で勤めましたが、17年間の長い間勤めてこれたのも、その間多くの諸先生方や役員の方々そして地域の方が支えてくれたからだと思います。心より感謝をしたいと思います。さらに、今まで学校を内側から外側から支えて来てくれました保護者のみなさんにも大きな感謝をしたいと思います。

今思うと、あっという間の17年間だったように思えます。素晴らしい児童達・先生方・父兄の方々に囲まれ、いくつもの感動と喜びをもらいながら楽しく仕事をさせていただきました。今でも目を閉じると、生徒達の登下校の元気なあいさつ、にぎやかな学校行事など思い出されます。「林小学校」が閉校となるのは、時代の流れとはいえ、本当に残念に思います。

昔も今も子どもを育てることは大変ですが、新しい小学校になっても児童たちが健やかに元気で、かつ、心豊かに成長してくれることを願っています。



▲平成十四年九月二十六日
廊下で行なった読書集会



▲平成十七年五月二十九日
縄文アラバキ太鼓(運動会で)



▲平成十七年七月二十三日
第18回東北三バスケット
ボール青森県大会出場

【沿革】

- 明治十一年十月 創立
- 明治四十三年八月 校舎を新築
- 昭和三十年四月 町村合併により木造町立林小学校となる
- 昭和四十六年一月 体育館新築落成
- 昭和五十二年 校舎新築
- 昭和六十年 県少年サッカー大会地区予選優勝
- 平成十四年四月 文部科学省人権教育研究指定校となる
- 平成十六年二月 全国合鴨フォーラムで実践発表



獅子踊りで学び舎に別れ

12月4日、出野里小学校（宮本令子校長、児童26人）で行われた閉校式に、児童や関係者ら約130人が出席し、127年の歴史を振り返り、地域の初等教育を担った学び舎に感謝しました。

福島市長が式辞を述べ、宮本校長が「昭和60年に、400年前の出野里獅子踊りを復活させ、今日まで子どもから子どもへと引き継がれてきた、獅子踊りは地域の宝です。閉校と同時に、この地域の宝が消えていくのではと心配しましたが、今後は新たな出野里獅子踊保存会として継続していくことになりました。瑞穂小学校に統合しても、他校の仲間と心をつなげて、元気な学校をつくってほしい」とあいさつしました。

26人の児童らは授業や行事をはじめ、獅子踊りを練習した思い出を語りながら「出野里で学んだことは忘れません」と呼び掛けを行い、出野里獅子踊保存会による獅子踊りを披露して学び舎に別れを告げました。

川除小学校 出野里小学校 閉校式

平成十八年の統合小学校「瑞穂小学校」開校に伴い、平成十八年三月をもって、その長く輝かしい歴史に幕を降ろすこととなりました。



川除小学校で、学び舎に別れ

11月27日、川除小学校（三国勲校長、児童38人）で行われた閉校記念式典に、児童や関係者ら約150人が出席し、地域の小学校として存在した130年の歴史に別れを告げました。

式で福島市長は「本校は明治、大正、昭和、平成と続く激動の時代の中、幾度か校名の変遷はありましたが、当地区における初等教育の重責を担って参りました。その歴史はつがる市の歴史に深く刻み込まれ、そして統合小学校に受け継がれていく」と式辞。三国校長も「思い出を胸に、新しい環境の中で羽ばたいてほしい」と児童らを激励しました。

38人の児童らは楽しい学校生活を振り返りながらも、卒業した3,338人の代表として「支えてくれた地域の皆さん、ありがとうございました」「ここで学んだ誇りを胸に、一生懸命に歩んでいきます」と呼び掛けをし、手話コーラスを披露しました。

第1回つがる市体育協会会長杯剣道錬成大会

12月4日、稲垣体育館で、第1回つがる市体育協会会長杯剣道錬成大会が行われ、小・中学生団体47チームおよそ250名が参加しました。

大会では、少年剣士が日頃の練習の成果を発揮し、見事な剣さばきを披露しました。

【結果】 小学校高学年 第1位 木造剣礼会A(写真)
小学校低学年 第1位 木造剣礼会A(写真)
中学校男子 第1位 稲垣中学校A
中学校女子 第1位 板柳中学校



第1回つがる市 体育協会会長杯争奪 ボウリング大会

11月11日、イズミボウル柏で、市民71名が参加して第1回つがる市体育協会会長（福島弘芳会長）杯争奪ボウリング大会が行われました。

大会は3ゲームトータルで行われ、ハイスコア257を含むトータル653を記録した松橋俊寛さん（写真）が優勝しました。

【結果】 第1位 653 松橋 俊寛（富范町）
第2位 637 松橋 満（富范町）
第3位 619 佐藤 尚男（下牛湯町）

健康推進課だより

生活習慣病予防対策

たばこはなぜ健康に悪い？

なんとなく身体に悪い事は知っていても、ついつい手が伸びてしまったり、気がつくとき吸っていたり・・・

たばこは本当に身体に悪いの？と思っている方。今一度たばこが身体に及ぼす影響について考えてみましょう。

●たばこに含まれる有害物質

たばこの煙には二百種類以上の有害物質が含まれているといわれます。その中で代表的なものは、ニコチン・タール・一酸化炭素の三つです。

【ニコチン】

交感神経を刺激し、抹消血管を収縮させ、血流を少なくさせます。その結果、血圧が上昇したり、脈拍が速くなり、心臓に負担をかけ、血管の老化を促進します。喫煙が習慣になってしまいう原因でもあります。

【タール】

たばこのヤニのもとがタールです。タールには、発がん物質や発がん促進物質がたくさん含まれています。

【一酸化炭素】

たばこを吸うと、一酸化炭素が酸素より強い力で血色素と結

びついて、身体の隅々まで酸素が運ばれず、軽い酸欠状態になります。ニコチンと一酸化炭素は動脈硬化を促進させ、虚血性心疾患を引き起こす原因となることがあります。

●受動喫煙（パッシブスモキング）

たばこを吸う人が吸い口から吸い込む煙は主流煙といい、火のついた先から立ち上る煙は副流煙といえます。二つの煙の成分を比較すると、副流煙の方に有害物質が多く含まれています。たばこは吸わないけれど・・・知らず知らずのうちに煙を吸っていることを受動喫煙といえます。

灰皿に置いたたばこから立ちのぼる煙は、量は大了したことはないのに、ツンとする刺激臭がして、目が痛んだり咳き込んだりすることがあります。これは主流煙よりも、副流煙の方が刺激物質が多く含まれているせいなのです。



●がんとなれば

たばこは肺がんだけでなく、多くのガンの発生に関わりがあ

るといわれています。特にタールが吸着されやすい肺・口腔咽喉・喉頭・食道のがんと関わりが深いと考えられます。

がんのほかにも様々な疾患に関わっています。

肺気腫・慢性気管支炎・歯周病などなど。

妊娠中の喫煙は低体重児の出産・早産・流産・乳幼児突然死症候群（SIDS）の危険を高める原因になります。

乳幼児の誤飲事故のトップはたばこです。

また美容にもよくなく、皮膚の血流を妨害し、ビタミンCを破壊します。女性では子宮頸がんや加齢による骨密度の低下に影響があるといわれます。

若い年齢でたばこを吸い始めた人ほど、年をとってから肺がんになる危険が高くなります。

喫煙は、たばこを吸う人ばかりでなく、たばこを吸わない周囲の人たちにも悪い影響を与え、それが明らかになっています。

そこで、つがる市では、庁舎内に、喫煙所を設け、分煙に努めています。

また、禁煙教育にも取り組んでいますので、禁煙しようかなう思っている方、保健師に相談下さい。自分にあつた禁煙方法について考えていきましょう。

☆申し込み・問い合わせ

健康推進課 内線 二四一
または、各支所保健師まで

成人病センターだより

共同研究を発表

十一月十九日から二十日、茨城県つくば市で開催された、日本看護技術学会第四回学術集会で、看護師と保健大学角濱助教との共同研究を発表しました。

「高齢者に対する緑茶の皮膚保湿効果の検証」をテーマに、入院している高齢の患者へ緑茶を塗布し、皮膚保湿への効果を検証したものです。

緑茶による皮膚水分含有量等を検証した結果、保湿効果が認められ「かさつきがとれて、すべすべになった」という声が聞かれました。緑茶の塗布は副作用がなく、簡便であり、予防的ケアとして今後も様々な皮膚乾燥のある方に使用できるものと考えられます。



学術集会に参加した看護師

ロビーコンサートを開催

十二月九日、成人病センターで第五回クリスマスロビーコンサートが行われました。

コンサートでは、病院職員で構成されたバンド「ズボンスターズ」のクリスマスソングや

演歌と川村富士見会（川村貞男会主）の三味線演奏や民謡が披露され、入通院する患者に喜ばれました。また、サンタクロース姿の職員が、聴衆の患者に

「風邪をひかないで」と呼びかけました。

☆ご意見・ご要望方は、成人病センターまで。

電話 四二一三二二一



慣れない手つきで花台などを製作

11月18日、県立弘前高等技術専門校木造校で行われた1日技能教室に市民ら60名が参加しました。

会場では、木製の鉢上げ台、塩ビパイプ製のプランター台、鉄製の焼肉用鉄板の製作を、講師から実技指導を受けながら体験しました。参加者は、慣れない手つきで製作していました。



時計を寄贈 つがる西北ロータリークラブ

11月12日、つがる北西ロータリークラブ（会長 松橋幸治）が、つがる市に時計を寄贈し、むらおこし拠点館「フラット」に設置されました。

昭和61年に創立した同クラブは、国際奉仕活動や青少年健全育成活動、環境保全活動を中心に奉仕活動を続け、今年で20周年を迎えました。その20周年記念事業の一環として寄贈したものです。

朝野球閉会式

11月14日、松の館で、第41回木造支部朝野球大会の閉会式が開かれ健闘をたたえ合いました。

今シーズンは、メジャーリーグ10チーム、マイナーリーグ7チームが参加、メジャーは雪印牛乳が4年連続の優勝、マイナーは屏風山クラブ（写真）が優勝し、最優秀選手賞に伊藤昌記（雪印牛乳）が選ばれました。雪印牛乳は、県大会の決勝で大成クラブ（平賀町）惜しくも敗れ準優勝でした。



福原老人クラブでしめ縄づくり

福原老人クラブ（会長 乳井佐之助）の会員60名が正月に飾る、しめ縄づくりを行っています。

これは毎年の恒例行事として行っているもので、今年は11月17日から始まり、しめ縄750本、年縄200本を12月20日までに作る予定にしています。

会員たちは『来年もよい年になりますように』と、一本一本心をこめて作っていました。

お仕事がんばって

木造西幼稚園

11月8日、木造西幼稚園園児30名が勤労感謝の日を前に、市役所を訪問「お仕事がんばってください」とお花と手作りのカレンダー、かわいい歌をプレゼントしました。

お花を受け取った秋田谷特別参与が「これから寒くなるので、体に気をつけて、先生・お父さんお母さんの言いわけを守ってください」とあいさつ、園児は大きな声で返事をしました。





成田佐太郎之像を建立

昭和40年からつがる市誕生まで40年間、旧車力村の村長を務め、10月に78歳で亡くなった、成田佐太郎氏の功績をたたえる銅像が、建立実行委員会により車力町しゃりき温泉前に建立され、11月13日除幕式が行われ約300名が出席し、高さ1.7メートルのブロンズ像がお披露目されました。

その後の建立会で、竹内黎一元科学技術庁長官が「村長さん（成田氏）の銅像が建ってうれしいが、この場に本人がいないのがとても残念です」と語り、参加者らも成田氏の思い出話に花を咲かせていました。

メイン州の代表団が表敬訪問

青森県と友好協定を結んでいる、アメリカ・メイン州の代表団が11月8日、つがる市を訪問しました。

一行13名のリーダーのカレン・バルダッチ州知事夫人（写真右から3番目）は「つがる市を訪問できてとてもうれしい、今回の訪問を有意義なものにし、知事にも伝えたい」とあいさつ、今後の交流やチェスボローカップについて話していました。



第1回つがる市社会福祉大会 社会福祉協議会

11月12日、松の館で、第1回つがる市社会福祉大会が開催されました。

大会では、育成小学校の「三方荒神鹿島獅子」がオープニングを飾り、福祉の作文が発表されました。式典では、地域福祉の向上などに寄与した個人34名と1団体が表彰され、また個人32名と8団体に感謝状が贈られました。

（写真 森田町佐藤信一さん）

ふれあい昼食会

つがる市社会福祉協議会木造支所

12月7日から、しゃこちゃん温泉で子供達と高齢者とのふれあい交流昼食会が7回開催され、およそ1,000人が楽しみました。

木造支所による「ほのぼのコミュニティ21推進事業」の一環で、木造地区各地域の保育園児や小学生、婦人会などが遊戯や踊りなどを繰り広げ参加者を楽しませました。



よいしょ 早くお餅食べたいー 柏小学校

12月4日、柏小学校で、5年生親子餅つき会が行なわれました。

このもちつき会は、地域の協力の下、田植え・生育観察・稲刈り・脱穀等体験学習を重ねて、一生懸命育てた「もち米」を使って行われました。

児童らは、杵を持つ手にも力が入り、「よいしょ」のかけ声でもちをついていました。みんな笑顔でつくたての餅の入ったお汁粉を味わっていました。

市役所の年末年始休業について

十二月二十九日から一月三日まで、

市役所本所及び各支所、出張所は、休業となります。

年末年始の診療日について

十二月三十日(金) 通常診療

糖尿病外来は休診します。

なお、救急患者については、随時受付します。

◆問い合わせ

成人病センター 電話四二―三二―一代

ごみ収集業務・直接搬入業務の 年末年始休業について

ごみ収集業務の休業について

木造地区 十二月三十日(金)～一月三日(火)

森田地区 十二月二十九日(木)～一月三日(火)

柏・車力・稲垣地区

十二月三十一日(土)～一月三日(火)

直接搬入業務の休業について

不燃ごみ等 一般廃棄物最終処分場

十二月二十九日(木)～一月三日(火)

可燃ごみ 西部クリーンセンター

十二月三十一日(土)～一月三日(火)

◆問い合わせ 環境衛生課 内線 二八一

つがる市農業委員会委員選挙人名簿登載申請書について

つがる市農業委員会では、農家の皆様に12月下旬、農業委員会委員選挙人名簿登載申請書を郵送する予定です。

この申請書は、平成18年3月31日以降に行われる、つがる市農業委員会委員選挙に使用されます。

この申請書により作成された選挙人名簿に載っていないと投票もリコールの請求も出来なくなります。

郵送された申請書には、あらかじめ農地基本台帳に登載されている耕作面積・満20歳以上の者の氏名・生年月日等が記載されておりますので確認・訂正の上、平成18年1月10日(火)までに、つがる市農業委員会本所、または、各支所の農業委員会まで提出してください。

また、下記要件を満たす世帯で申請書が届いていない方は、農業委員会に申請書を備え付けておりますので、お申し出くださるようお願いいたします。

選挙権の要件

- 1、つがる市に住所を有する者であること。
- 2、年令が、満20歳以上の者(昭和61年4月1日以前に生まれた者)であること。
- 3、10アール以上耕作の業務を営む者及びその配偶者または同居の親族であり、年間おおむね60日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた者であること。

◆問い合わせ

つがる市農業委員会 内線 461・462

交通死亡事故抑止40日作戦実施中

ドライバーの皆さん 雪道の運転には気をつけましょう

- ・路面状況に応じたスピードの抑制等スリップ事故に気をつけましょう。
- ・シートベルトとチャイルドシートの着用しましょう。
- ・高齢者を交通事故から守り、夕暮れ時は早めの点灯を励行し、反射材を活用しましょう。
- ・飲酒運転は絶対やめましょう。
- ・市民一人ひとりが交通ルールをとマナーを守り、多発する交通事故を防止しましょう。



つがる警察署

